

よかばい・かえるばい企業

参加事業所募集!!



「よかばい・かえるばい企業」とは?

若者、女性、高齢者など多様な人材が、多様な働き方を選択でき、その意欲と能力を発揮できる「魅力ある職場づくり」を目指して、働き方を見直すための取組を宣言し実行する企業のことです。

「よかばい」は
「余暇を増やす年休取得促進」と「良い(good)」
「かえるばい」は
「定時退社して残業を削減する」と「変える(change)」
という意味だよ。

参加特典

- ポータルサイト上で自社の取組を求職者へPR!
- 採用活動において、働き方改革に取り組む企業としてPR! (ハローワーク求人票等)
- 「ふくおか県政推進サポート資金」の融資対象!
- 県の競争入札参加資格審査における「地域貢献活動評価」の加点対象! ※
- 最寄りの労働者支援事務所が、魅力ある職場づくりに役立つ最新の助成金や無料相談会、セミナー等の情報を提供!

※「5 雇用拡大」及び「36 働き方改革」の2項目が対象 ※加点を受けるには他にも要件があります。詳しくはHPへ。 「地域貢献活動評価」の詳細はこちら▲

QR

申込方法

CHANGE! 福岡県 働き方改革推進事業ポータルサイト
働き方がえるばい!

「よかばい・かえるばい企業」への登録は、「福岡県働き方推進事業ポータルサイト」もしくは裏面の「参加申込書(FAX用)」からお申し込みください!



よかばい・かえるばい企業参加申込書

下記を全てご記入の上このままFAXしてください。

FAX:092-643-3588

※HPからの申込が可能な方は、2次元コードまたは、下記のURLからの申込にご協力ください。
(<https://hatarakikatakaeru.pref.fukuoka.lg.jp/campaign/login/>)



WEBサイトにアクセスする際に必要ですので記載してください(HP非掲載)	メールアドレス(会員ID)				
	パスワード(8桁以上12桁以内の半角英数字)				
企業概要	フリガナ	フリガナ	住所	〒	—
	事業所名		住所		
	ホームページURL		業種		取組人数(従業員数)
企業PR(事業の内容等)					
取組内容(宣)	取組期間	年	月	日から3年間(注)申請日以降	
	目指す姿(目標)※200字以内				
	取組分類(項目に✓してください)	☐ 若者、女性、高齢者・障がい者が活躍しやすい環境整備 ☐ 職場のコミュニケーション活性化 ☐ 長時間労働の是正 ☐ 休暇取得促進 ☐ テレワーク、在宅勤務 ☐ 賃金の引上げ			
	取組内容※200字以内	☐ 人材育成 ☐ 病気の治療、子育て・介護等と仕事の両立 ☐ 非正規雇用の処遇改善(同一労働同一賃金) ☐ 外国人材の適正な受け入れ ☐ 副業・兼業の推進 ☐ その他			
担当者連絡先(HP非掲載)	所属		役職氏名		
	TEL		FAX		

お問い合わせ先

福岡県福祉労働部労働局労働政策課

TEL 092-643-3587 FAX 092-643-3588

☐ 福岡労働者支援事務所 TEL 092-735-6150 FAX 092-712-0497
☐ 北九州労働者支援事務所 TEL 093-967-3945 FAX 093-967-3946
☐ 筑後労働者支援事務所 TEL 0942-30-1034 FAX 0942-30-1025
☐ 筑豊労働者支援事務所 TEL 0948-22-1149 FAX 0948-22-4118

なぜ、**今**取り組む必要があるの？

魅力ある職場づくりに
取り組み「選ばれる会社」
になりました！

働き方改革とは、誰もがそれぞれの事情に応じて多様な働き方を選択でき、その意欲と能力を発揮できる魅力ある職場づくりを目指すものです。

魅力ある職場づくりに取り組むことで、従業員の意欲が向上し、労働生産性アップや、優秀な人材の確保・職場への定着にもつながります。

一方、若者の仕事に対する意識はワーク・ライフ・バランスを重視する志向に変化しており、優秀な人材を確保できる「選ばれる会社」になるためにも自社の働き方を見直すことは重要です。

このように、働き方改革は、人材を確保し、持続的な経済活動を行っていくための経営戦略ともいえます。魅力ある職場づくりに取り組み、「選ばれる会社」になりましょう！

働き方改革で目指す姿（目標）の例

- 日頃から声を掛け合うことでお互いの業務をカバーできるようにし、休みがとりやすい職場にします。
- 社員アンケートを実施し、職場環境を改善することで、働きやすい職場を目指します。
- 進捗管理を徹底し業務の効率化を図ることで、時間外労働を削減します。
- 子育てや介護をしながら働き続けられる職場にします。
- 社員一人ひとりのキャリア形成を支援する仕組みをつくります。
- テレワークを導入することで、働きやすい環境を整備し、離職率を下げます。

まずは取り組み
やすいことから
始めましょう！

働き方改革のメリット

働き方を変えれば会社も社員も
もっとハッピーになれる！

01

働く環境そのものを見直すことで、生産性と効率をアップ！



02

働きやすい環境を作ることで優秀な人材を確保！



03

従業員の意欲向上と職場への定着率UP！



04

定時退社で家族と過ごす時間の充実！



05

子育てや介護などライフスタイルに合わせた働き方が選択できる！



06

心身のリフレッシュが新たな発想・創造性につながる！



08

年次有給休暇取得で趣味やスキルアップの時間が充実！人生がより豊かに！



公正な採用選考について

福岡県では、差別のない公正な採用選考を推進しています。
詳しくは県のホームページをご確認ください。

福岡県 公正な採用選考

検索



働き方改革取組事例



01

所在地／宗像市
業種／建設業
従業員数／22名

写真

株式会社フクモト工業

目指す姿

- ・全員が楽しく成長しあえる会社
- ・業務の効率化を図り、お客様への満足度を高める
- ・社員が休みを取得しやすい会社

きっかけ

- ・天候に左右される業種であるため、現場の職人が決まった日に休みをとることが難しい状況であった。
- ・また、新卒採用も開始し、若い世代も活躍できる・長く働ける会社を目指す中で、働き方改革に取り組みたいと考えた。

取組内容

- ①何かを探る、確認する時間の削減を目的に「在庫管理のIT化」を実施。
- ②社員から意見を取り入れる「業務改善会議」を月1回開催。
- ③誰かが抜けても業務を進めることができるよう「業務マニュアル」を作成。

取組効果

- ①「在庫管理のIT化」により年間18日の業務時間削減につながった。また、削減できた時間でお客様対応の時間を十分に確保することができた。
- ②「業務改善会議」において、社員からの意見を聞くことで、より良い業務改善につながっている。
- ③「業務マニュアル」のおかげで、誰かが休んだりしても、誰でも業務のカバーができるようになった。

02

所在地／遠賀郡遠賀町
業種／製造業
従業員数／58名

写真+ロゴ

株式会社ワークス

目指す姿

- 従業員の多能工化により生産性向上を実現し、業績の向上と残業時間の削減・平準化を目指す

きっかけ

- ・毎月の残業時間に上限を定め、削減に取り組んでいるが、数名が上限を超えており、それも特定の者に偏っている。
- ・残業の削減と平準化が急務と感じ、幅広く技術を保有している技術者（多能工）の推進の重要性を改めて感じていた。

取組内容

- ①個人個人の保有技術を確認・把握するために、加工や測定技術の習熟度がわかる「星取表」を作成。
- ②「星取表」をもとに、技術の底上げができるよう、多能工化を目指して具体的な教育プランを作成。
- ③「教育プラン」をもとに部署の垣根を超えた教育を実施。

取組効果

- ①「星取表」の作成により、勤続年数と保有技術が等しくなことが分かった。
- ②「教育プラン」の作成過程において、多能工が少なく、特定の従業員に保有技術が偏っていることが分かった。
- ③多能工化に向けた教育を実施したことで、品質管理グループでは、1人作業が解消でき、残業時間の削減と平準化を実現できた。

03

所在地／久留米市
業種／製造業
従業員数／460名

写真+ロゴ

アサヒシューズ株式会社

目指す姿

- ・少人数でも協力して業務運営できる体制を構築し、個人のスキルアップやプライベートの時間が確保できるチーム

きっかけ

- ・少子化により労働人口が減少し、これから益々人手不足の時代になる中、今まで通りの人員を維持するのは不可能。
- ・現状業務のムダを削減し、少人数でも対応できる組織づくりを目的に取り組みを始めた。

取組内容

- ①10年後の管理部に本当に必要な業務は何かをメンバーで話し合い、業務の取捨選択と改善項目の洗い出しを実施。
- ②部署ごとの課題に対する要因分析を実施し、解決策を導き出した。その後、いつまでに誰が何をするのかを明確にするため、アクションシートを作成。

取組効果

- ①課題や改善すべき業務をメンバーで共有し、チーム全体で取り組むことでメンバーに業務改善への意識が芽生え、行動が変化した。
- ②アクションシートに基づき部署ごとに取組を開始。
 - ・財務部では新システムの導入が決定。
 - ・システム部では現状のシステムを更に活用出来るよう、機能の調査やセキュリティ対策に着手。
 - ・人事総務部では、「紙が多い」という課題に対し、紙の配付物をデータ配信に切り替えたり、印鑑が必要な書類の選別に着手。

04

所在地／宮若市
業種／医療・福祉
従業員数／17名

写真

医療法人宮若整形外科医院

目指す姿

- 情報共有や事務作業の効率化により、利用者と関わる時間を増やすことで、地域の皆さまに健康だけでなく生きがいや楽しさを提供できる職場になる。

きっかけ

- ・利用者の情報を共有する時間が少なく、他事業所との情報共有で不備が生じていた。
- ・情報共有不足から一部の業務が重複し、利用時間中の現場のスタッフが減り、マンパワー不足となっていた。

取組内容

- ・コミュニケーションツール導入に対するスタッフの理解を促進させるため、紙や口頭での情報共有には限界があることや、DX化の必要性についてプレゼンテーションを実施。
- ・その後、使用方法の説明など行いコミュニケーションツールの導入を進め、基本的な情報は全てツールを通して情報共有を行うよう連絡系統を統一。

取組効果

- ・コミュニケーションツールの導入により、複数の情報がスマホやデスクトップで一括管理でき、スタッフ間の情報把握にバラつきがなくなったことで、他事業所との情報交換や書類業務もスムーズに実施できるようになった。
- ・また、スケジュール管理等の業務の効率化にもつながった

他社の取組事例を
チェック

「福岡県働き方改革推進事業ポータルサイト」に
県内企業の取組事例を掲載しています。
他社の事例を参考に自社の取組を進めましょう。

働き方かえるばい

検索

